

— 能・狂言 × 日本舞踊 × フラメンコ × オーケストラ —

萬斎のおもちや箱 in 新潟

野村萬斎 with オーケストラ・アンサンブル金沢

「トーク」 新たに生み出される伝統

「恋は魔術師」への誘い（解説：野村萬斎 松井慶太）

徳山美奈子 — 交響的素描「石川」より 海の男

ファリャ — バレエ音楽「恋は魔術師」

演出・出演
野村萬斎

恋は魔術師

El amor brujo

～ファリャ生誕150年記念～

MANSAI
CREATION
BOX

指揮
松井慶太



舞踊
花柳ツル



舞踊
工藤朋子



メソプ
秋本悠希



ゲスト

フラメンコギター
徳永兄弟

管弦楽
オーケストラ・
アンサンブル金沢



2026 3/14 SAT 14:00開演 (13:15開場)

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館
コンサートホール

チケット料金[全席指定]: S席 6,500円/A席 5,000円/B席 3,000円

チケット発売日

◎りゅーとぴあ会員先行:10/21(火) ◎一般発売:10/23(木)

※りゅーとぴあ会員先行及び一般発売初日は、インターネットと電話予約に
限定させていただきます。窓口は翌営業日11:00より取り扱います。

チケット取扱い

▼オンライン・チケット

りゅーとぴあ

<https://piagettii.s2.e-get.jp/ryutopia/pt/>

※発売初日11:00～



▼電話

025-224-5521

(11:00～19:00/休館日除く)

※発売初日11:00～

▼窓口

りゅーとぴあ2階

※会員先行・一般発売ともに

初日取扱いなし

「振付」	中村孝太郎	花柳源九郎
「舞踊」	若見匠祐助	吾妻 君彌
藤間 豊彦	吾妻 春瑞	
花柳 克昂	吾妻 玉輝	
花柳 梨道	吾妻 春真彌	
藤間 礼多	吾妻 美保	

▶ インフォメーションセンターえん(新潟日報メディアシップ1階) ※NIC新潟日報販売店でも取り寄せができます。

▶ チケットぴあ(Pコード 309-177) ▶ ローソンチケット(Lコード 35379)

◎主催:(公財)石川県音楽文化振興事業団、新潟日报社、(公財)新潟市芸術文化振興財団

◎お申込み・お問合せ:りゅーとぴあ チケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521 (11:00～19:00/休館日除く)

※車椅子席はりゅーとぴあチケット専用ダイヤルへお申し込みください。

※託児サービス(有料・定員制・要事前申込)、聴覚者赤外線補聴システムについては、りゅーとぴあチケット専用ダイヤルまでお問い合わせください。※未就学児のご入場はご遠慮ください。※内容に変更が生じる場合がございます。予めご了承ください。

野村萬齋 with オーケストラ・アンサンブル金沢

恋は魔術師

～ファリャ生誕150年記念～



[演出・亡霊] 野村萬齋 Mansai Nomura

祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定保持者。東京藝術大学音楽学部卒業。「狂言ござる乃座」主宰。各分野で非凡さを発揮し、狂言の認知度向上に大きく貢献。現代の日本の文化芸術を牽引するトップランナーのひとり。観世寿夫記念法政大学能楽賞、紀伊国屋演劇賞、芸術祭優秀賞、読売演劇大賞最優秀作品賞、2024年5月坪内逍遙大賞など受賞多数。石川県立音楽堂アーティストック・クリエイティブ・ディレクター、全国公立文化施設協会会長。

「舞台はスペイン・グラナダ市のサクロモンテ。夫を亡くしたまだ若いジブシー女カンデーラと、その新しい恋人カルメーロ。二人は愛を確かめ合いたいが、二人が少しでも近づこうとすると、死んだ夫の亡霊が焼きもちをやいて邪魔をする。そこで二人は、故人が生前なかなかの浮気者だったことを思い出し、人一倍美しい女友だちルシアに亡霊を誘惑してほしいと依頼。女友だちルシアは亡霊を誘惑し、まんまと夢中にさせている間に、カンデーラとカルメーロはめでたく結ばれる。さて亡霊の結末はいかに…」

[振付]



中村 壺太郎

[歌舞伎俳優 / 吾妻流七代目家元・吾妻徳陽]



花柳 源九郎

[日本舞踊家]



[指揮] 松井慶太

Keita Matsui

1984年青森県八戸市生まれ。東京音楽大学指揮科卒業。指揮を広く上淳一、汐澤安彦の各氏に師事。16歳のときピアニストとしてポーランド国立クラクフ交響楽団と共演。第15回東京国際音楽コンクール(指揮)にて入賞・奨励賞受賞。2023年にオーケストラ・アンサンブル金沢の定期演奏会にデビュー。2024年3月に名古屋フィル定期演奏会に代役指揮者として急遽登壇し、公演を成功に導いた。2011年～2018年東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンス、2025年4月よりオーケストラ・アンサンブル金沢パーマネント・コンダクター、東京音楽大学作曲指揮専攻(指揮)特任教授。



[舞踊 / カンデーラ] 二代目 花柳ツル

Tsuru Hanayagi

1990年11月9日生まれ。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。2歳で初舞台を踏み、歌舞伎座や国立劇場といった大舞台で幼少期より活動し、2007年に三世宗家家元の勧めにより、花柳ツルの名跡を二代目として継ぎ、歌舞伎座で襲名披露。2010年11月には、花柳ツルの会を主催し、舞踊家として本格的に活動を始め、所作指導なども行っている。現在、五世宗家家元花柳壽輔の後見人を務めている。邦楽洋楽を問わず活動の幅を広げ、伝統芸能の伝承のために尽力している。



[舞踊 / ルシア] 工藤 朋子

Tomoko Kudo

青森県五所川原市出身。2006年日本フラメンコ協会新人公演奨励賞(ソロ)。2008年現代舞踊協会河上鈴子スペイン舞踊新人賞。2009年日本フラメンコ協会新人公演奨励賞(群舞)を受賞。鍵田真由美・佐藤浩希フラメンコ舞踊団の中心メンバーとして数々の舞台に出演。スペイン公演にも多数出演。2018年文化庁新進芸術家海外研修にて一年間渡西。同年、新国立劇場にて日本フラメンコ界最大のヒット作品『Ay曾根崎心中』の主演を務める。日本にとどまらず海外でもスイスのOrigenFestivalCulturalでダンサー、振付家の大石裕香作品「TIME」に出演するなど活動の幅を広げている。



[メゾ・ソプラノ] 秋本悠希

Yuki Akimoto

尾道市生まれ。京都市立音楽高等学校、東京藝術大学声楽科卒。同大学院博士課程修了。英国王立音楽院にも学ぶ。平和堂財団芸術奨励賞、コンセール・マロニエ21声楽部門第1位、リチャード・ルイス・アワード第1位、日本音楽コンクール木下賞、英国音楽コンクール2021第1位等多くの受賞歴を持ち、声楽界の若手ホープとして注目される。2014、15、17年とマレク・ヤノフスキ指揮NHK交響楽団の「ニーベルングの指環」に出演。2017年には山田和樹指揮読売日本交響楽団の「ルサルカ」へも登場して賞賛を博す。2019年末年始の東急ジルベスター・コンサートでは「第9」の独唱を務めた。2020年1月より3月迄、ロンドンのセインズベリー劇場、ウィグモア・ホール、ジョセフォウィツ・リサイタル・ホールへ連続出演して高い評価を得る。2021-22年北国新聞カウントダウン・コンサートに出演。



[フラメンコギター] 徳永兄弟

Tokunaga Brothers

幼少期より父、徳永武昭のもとフラメンコギターを始める。中学卒業後スペインへギター留学。日本フラメンコ協会新人公演奨励賞ギター部門を兄弟共に2年連続受賞。2022年、『ゴット・タレント(スペイン版)』で大絶賛。YouTubeでは300万回以上の再生数を誇る。NHK『あさイチ』や『フジロック』に出演。演奏会も完売するなど、いま目が離せない兄弟。

◎健太郎 使用楽器：ヴィセンテ・カリージョ カニサレスモデル

◎康次郎 使用楽器：ヴィセンテ・カリージョ カニサレスモデル、コンデ・エルマノス



[管弦楽] オーケストラ・アンサンブル金沢

Orchestra Ensemble Kanazawa

1988年、世界的指揮者、故 岩城宏之のリーダーシップのもと石川県と金沢市により設立。多くの外国人を含む40名からなる日本初のプロの室内オーケストラ。石川県立音楽堂を本拠地とし、国内外にて年間約100公演を行うほか、座付き作曲家制度、古典芸能とのコラボレーションなど独自の活動でも注目を集める。2022年より指揮者の広上淳一がアーティストック・リーダーを務める。

[舞踊]



若見 匠祐助



藤間 豊彦



花柳 克昂



花柳 梨道



藤間 礼多



吾妻 君彌



吾妻 春瑞



吾妻 玉輝



吾妻 春真彌



吾妻 美保

